

— 情報と社会を結ぶ、これからのクライアント運用管理へ —



技術資料

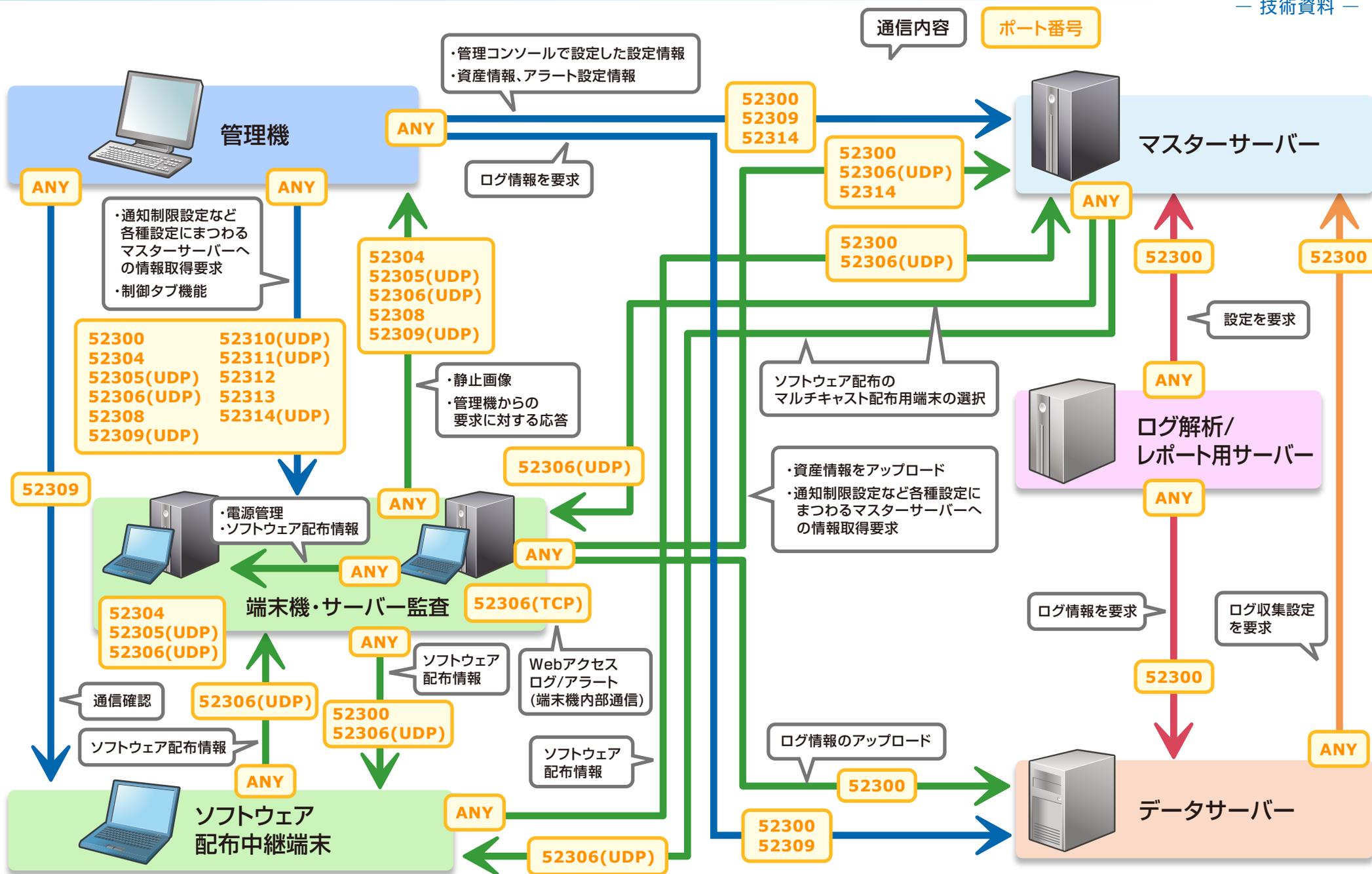
通信ポート

資料をご利用の際にはWebサイトをご確認いただき、最新の技術資料をお使いください

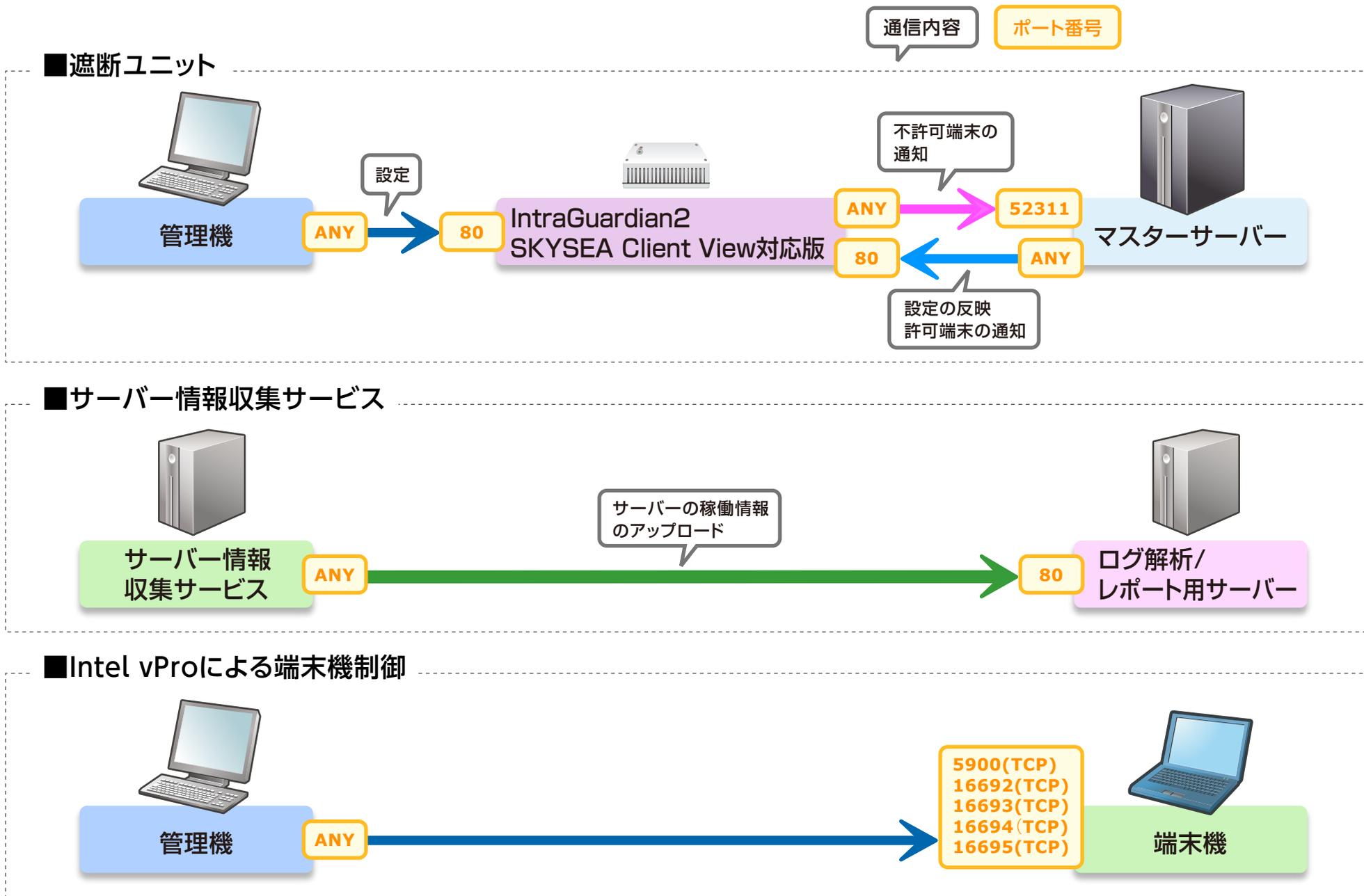
資料の目的

- ・SKYSEA Client Viewで使用するポートをご確認いただくための資料です。
 - ・記載内容は初期値を表しております。
- マスターサーバーのインストール時に使用ポートを変更された場合は、この限りではございません。
その場合は最終ページの注意点をご参照ください。

通信の流れ - 1 -



通信の流れ -2-

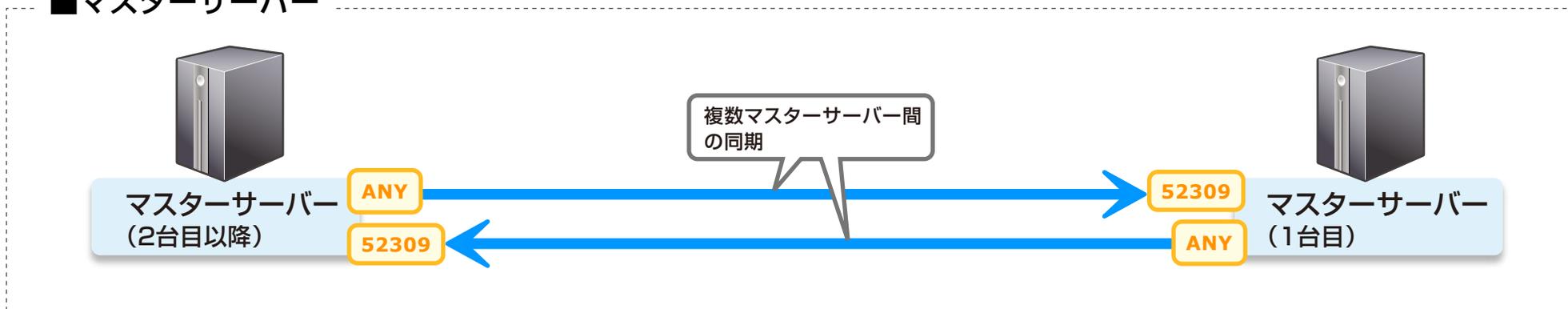


通信の流れ -3-

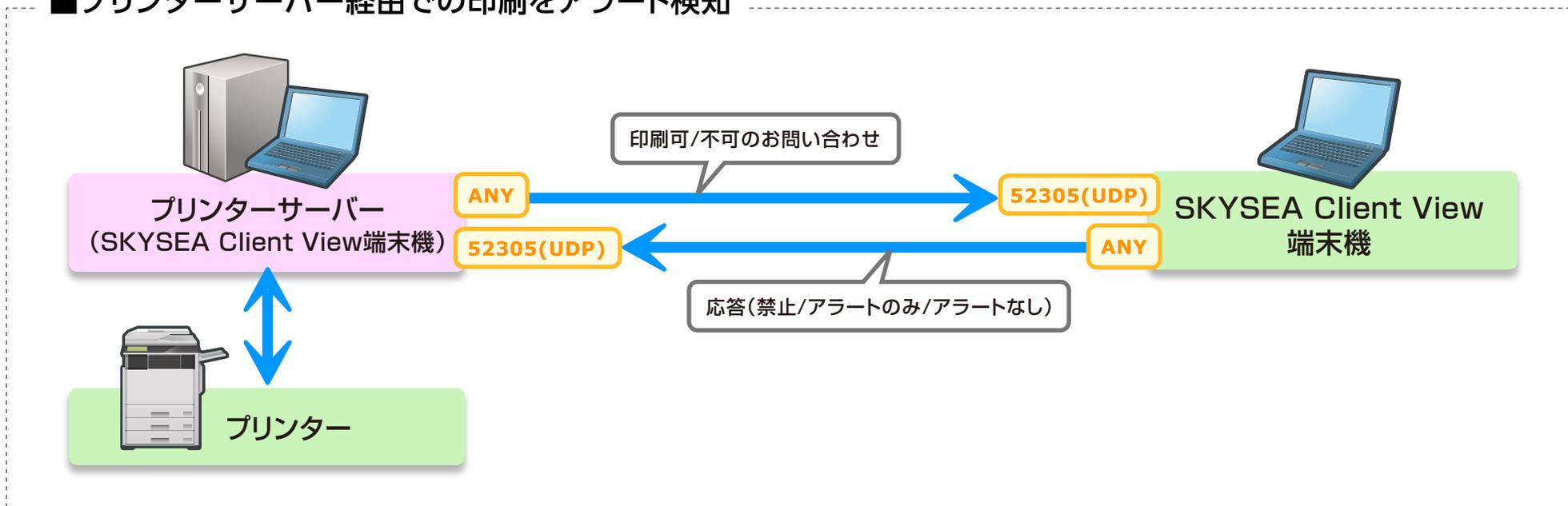
通信内容

ポート番号

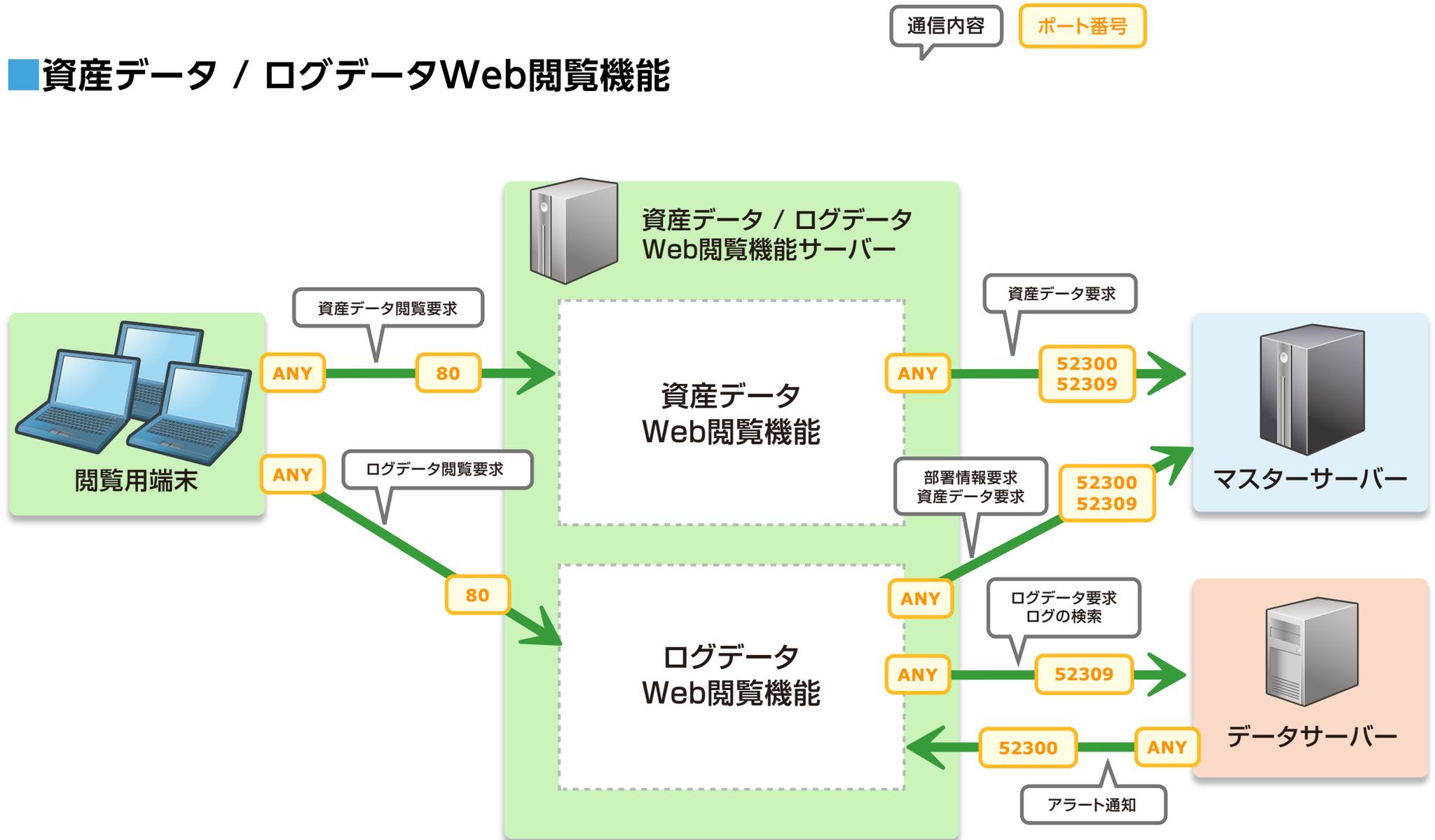
■マスターサーバー



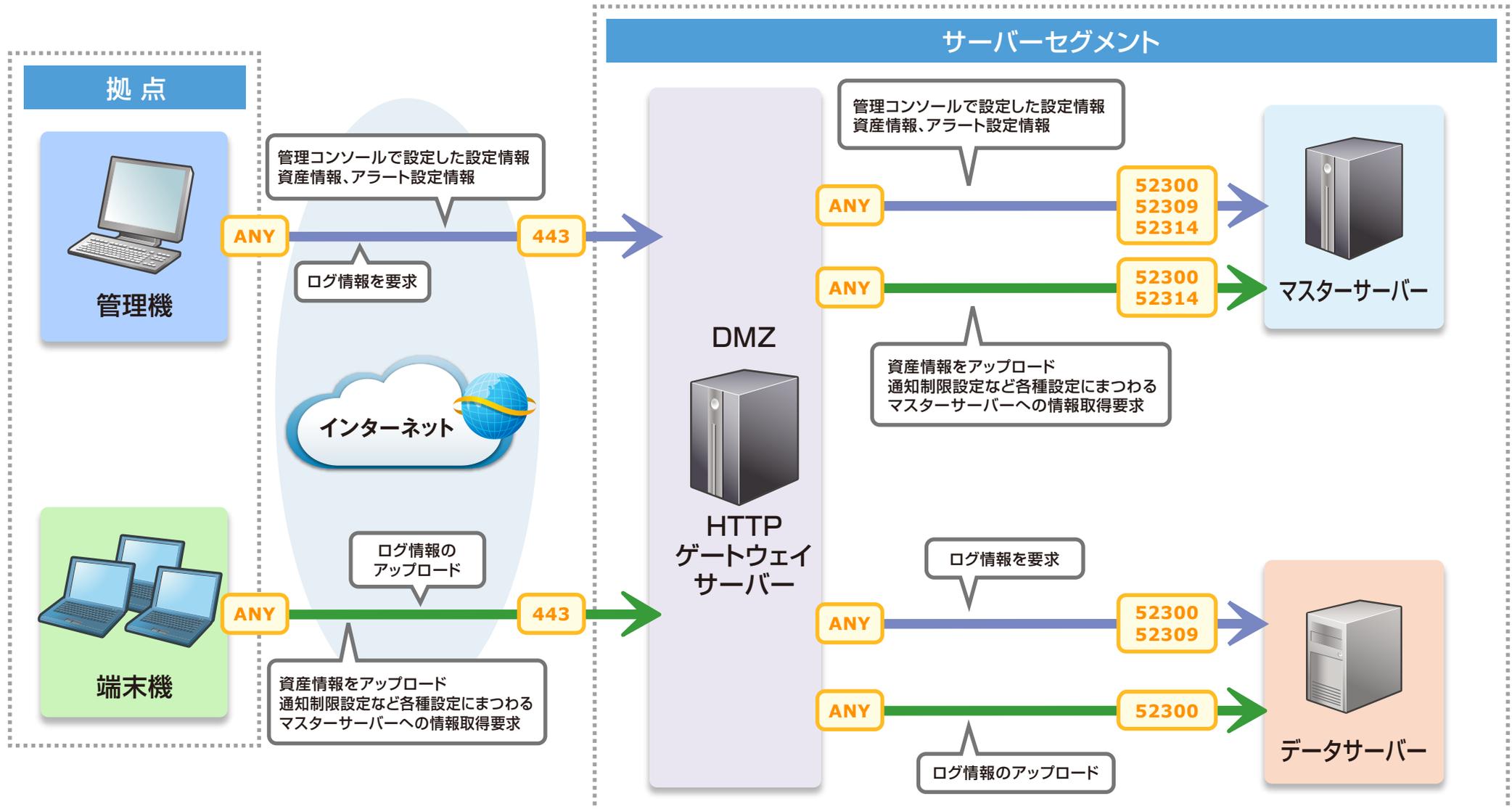
■プリンターサーバー経由での印刷をアラート検知



■ 資産データ / ログデータWeb閲覧機能

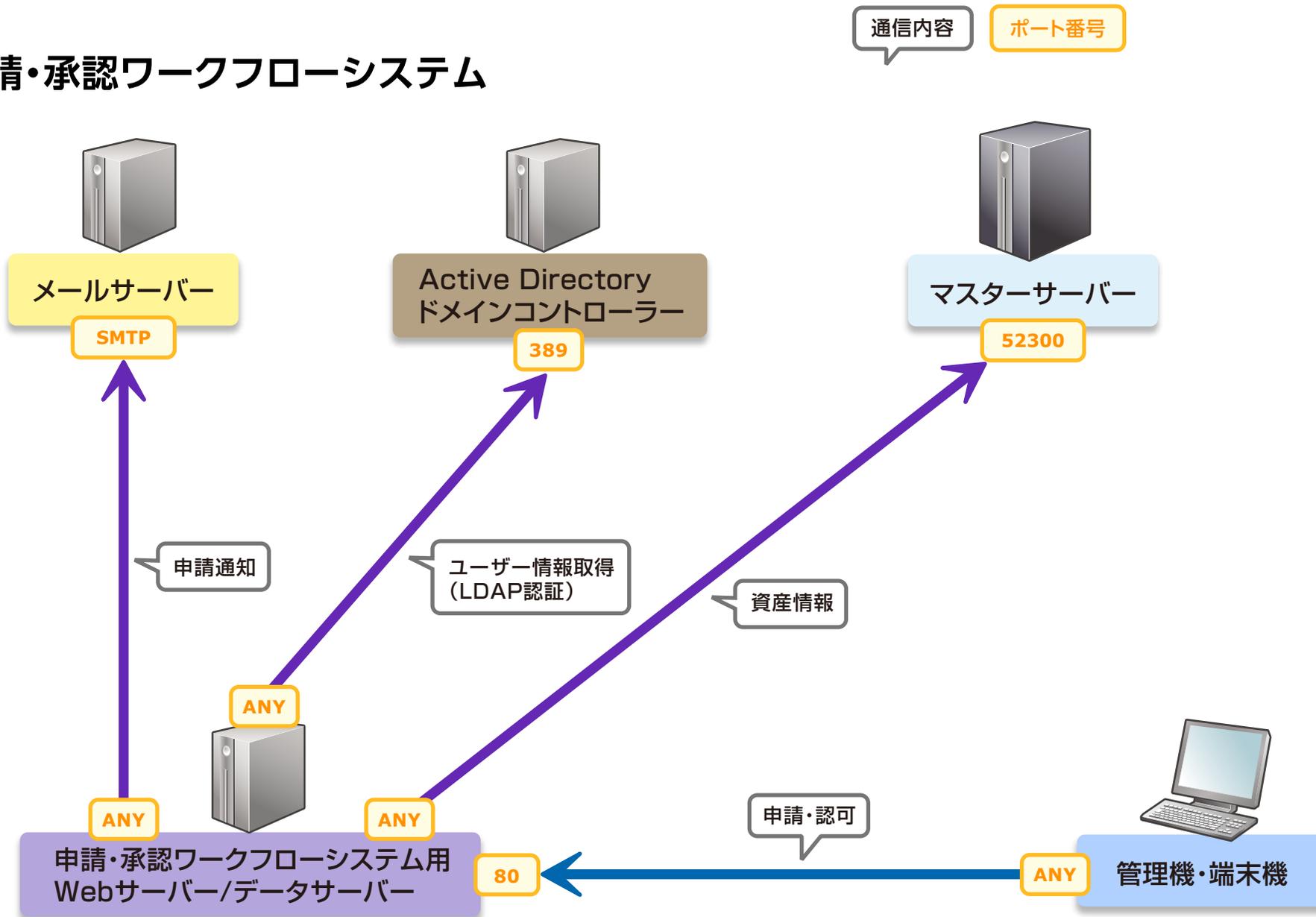


インターネット経由での資産情報 / ログ収集機能



HTTPゲートウェイサーバーに関する通信以外は、他のページをご覧ください。

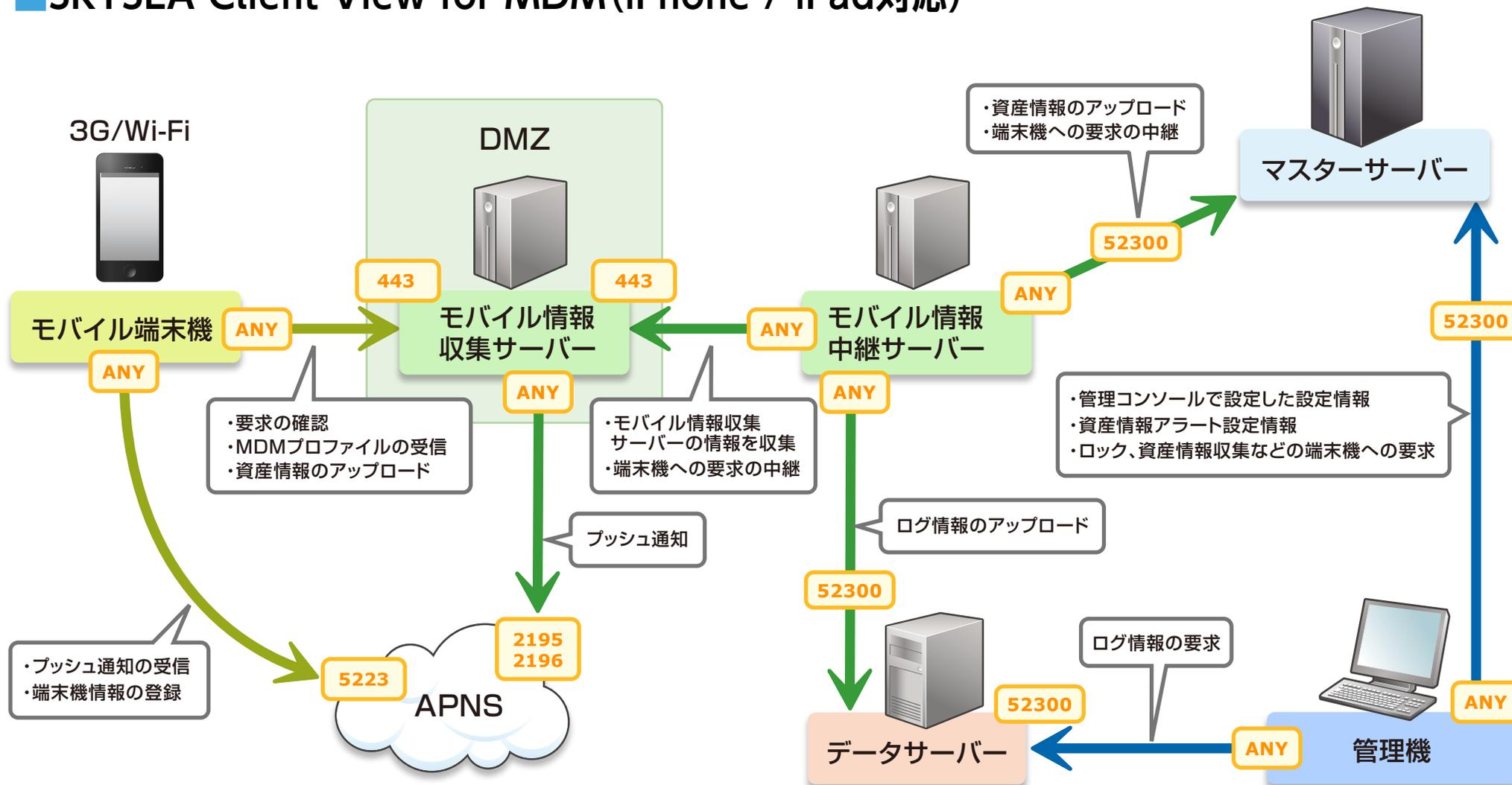
■ 申請・承認ワークフローシステム



通信内容

ポート番号

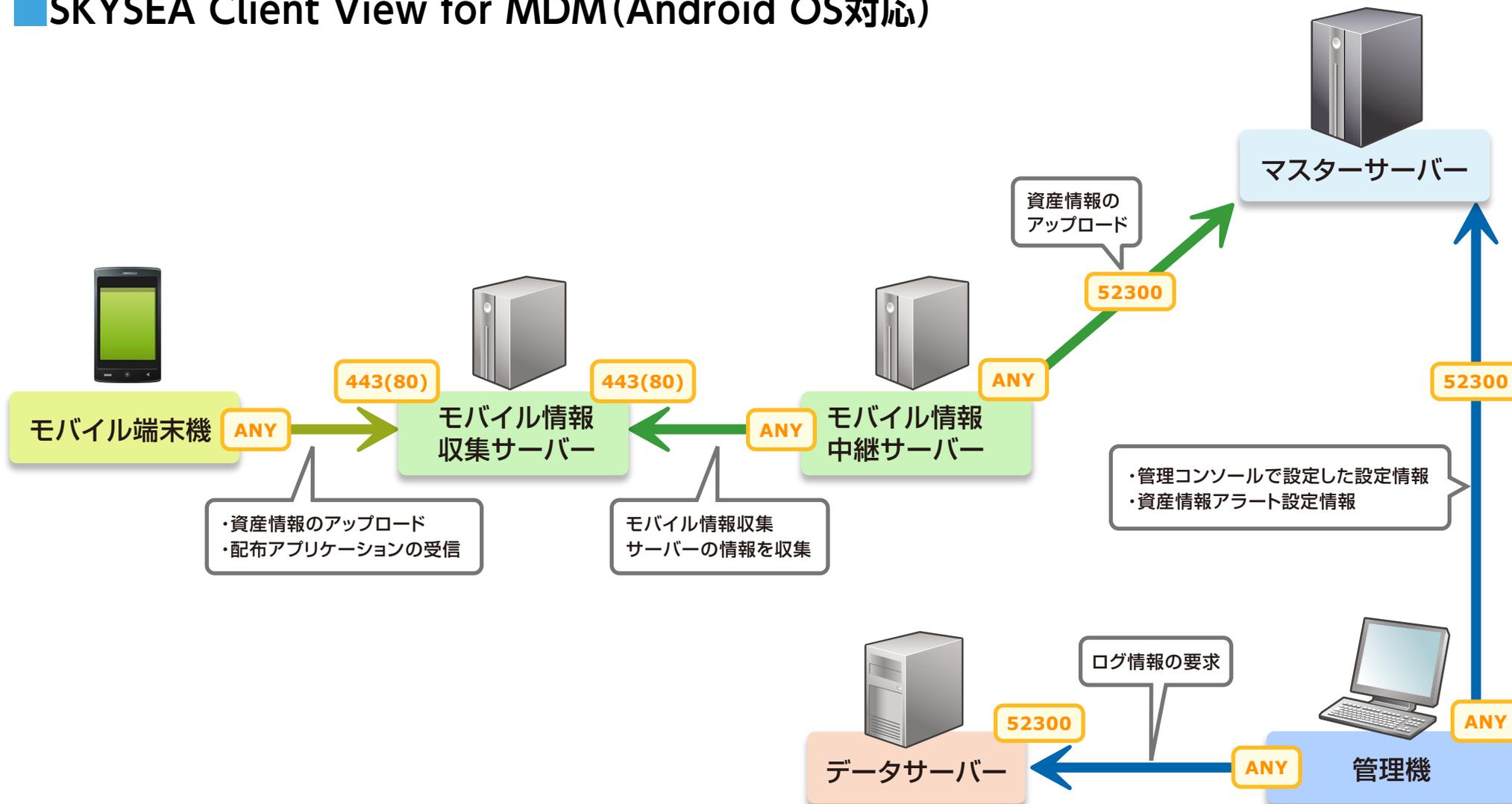
■SKYSEA Client View for MDM (iPhone / iPad対応)



通信内容

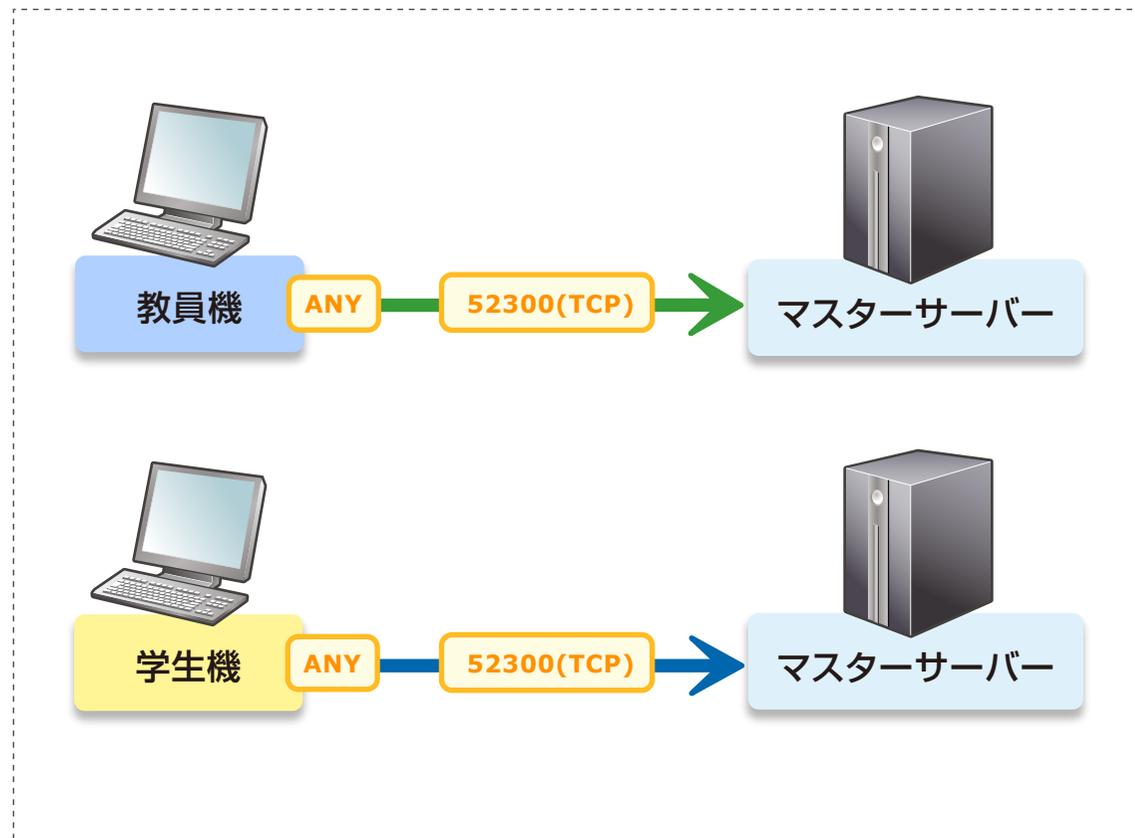
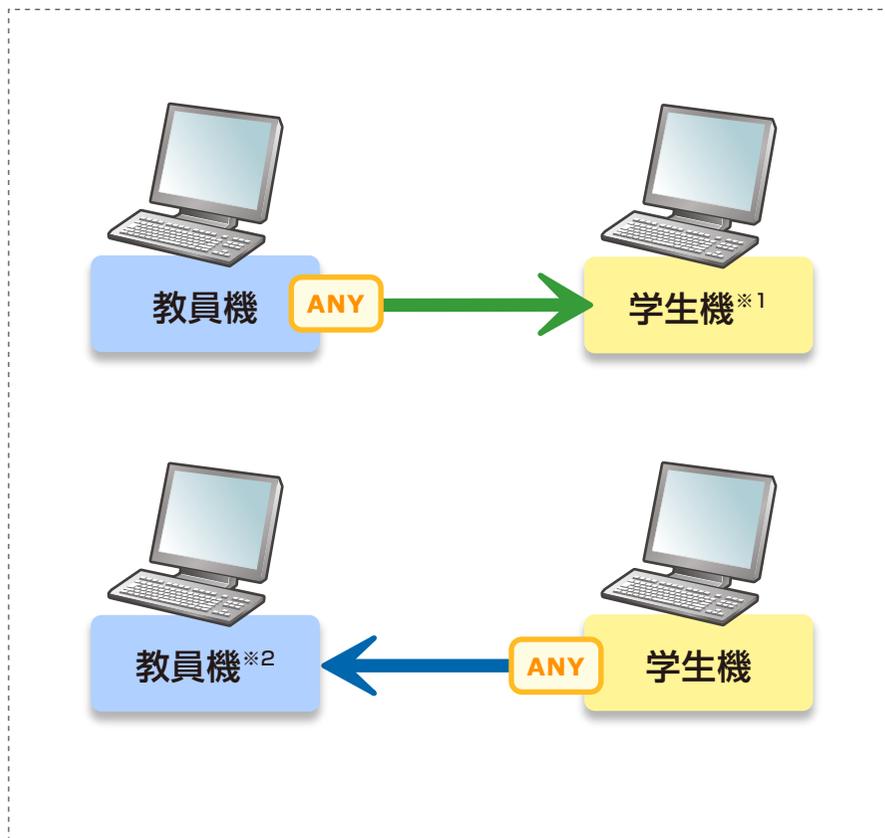
ポート番号

■SKYSEA Client View for MDM(Android OS対応)



通信の流れ -9-

■University



※1 52300(TCP)、52500、50501(UDP)、52502(UDP)、52503(UDP)

※2 52500、50501(UDP)、52502(UDP)、52503(UDP)

使用ポート一覧

項目	通信ポート	
1	TCP 52300	SKYSEA Client View の各機能で使用
2	TCP 52304	
3	UDP 52305	
4	TCP 52306	
5	UDP 52306	
6	TCP 52308	
7	TCP 52309	
8	UDP 52309	
9	UDP 52310	
10	UDP 52311	
11	TCP 52312	
12	TCP 52313	
13	TCP 52314	
14	UDP 52314	
15	TCP 5900	Intel vProを利用した端末機制御で使用
16	TCP 16692	
17	TCP 16693	
18	TCP 16694	
19	TCP 16695	
20	HTTP(TCP 80)	IntraGuardian2 SKYSEA Client View対応版の設定で使用
21	TCP 52311	IntraGuardian2 SKYSEA Client View対応版からマスターサーバーへの通知で使用
22	HTTP	ログ解析/レポート用サーバー・ワークフローシステム、資産データ/ログデータWeb閲覧機能で使用
23	HTTPS(HTTP)	SKYSEA Client View for MDM、インターネットを経由した資産情報/ログ収集機能で使用
24	TCP 2195	SKYSEA Client View for MDM(iPhone / iPad 運用管理で使用)
25	TCP 2196	
26	TCP 5223	
27	TCP 52500	University(講義室向けオプション)の各機能で使用
28	UDP 52500	
29	UDP 52501	
30	UDP 52502	
31	UDP 52503	
32	SMTP	メール通知(注意表示)・ワークフローシステムで使用

項目	通信ポート	
33	POP3/SMTP	印刷物取り忘れ警告(注意表示)で使用
34	Oracle Database Listener	Oracle Databaseのデータベース監査ログ収集機能で使用
35	SNMP	SNMP機器のMIB情報取得で使用
36	ICMP	ネットワーク機器の死活監視で使用
37	LDAP	ユーザー情報の取得

【注意点】

使用するポート番号は初期設定値になります。

項目1～14、21、27～31は、ポート番号の変更が可能です。

項目1～14、21、27～31は、マスターサーバーインストール時にポート番号を指定することで、指定したポート番号を起点とし、項目1から順に飛び数のポート番号を利用します。

なお、項目32～34は現地環境により、利用するポート番号は異なります。